

第9回高田島ツーリングトライアル競技規則・お約束・要項

大会開催日	西暦2026年5月10日(日)
主催	自然山通信(MFJ公認主催者)
会場	福島県双葉郡川内村第一区集落一帯
申込期間	西暦2026年3月10日(火)から4月26日(日)まで
大会事務局	〒979-1201福島県双葉郡川内村十八窪508-2 / nishimaki@shizenyama.com
申し込み方法	この大会要項を熟読し、申込期間内に https://forms.gle/e4tn8kV6vswkbA6k7 より申込みを行い、指定口座に参加料を振込んでください。お申込数日後に自然山通信ホームページにて受付を確認してください。
振込先	PayPay銀行：本店営業部(001)・普通4369249 /口座名義：ユ)シゼンヤマツウシン いったん納付された参加料は、主催者による受付不受理の場合を除き、理由の如何を問わず返金いたしません。
参加資格	出場車両に該当する運転免許を所持していること/MFJライセンスを所持していること。定員90名
参加マシン	公道を走れる装備と資格を持つトライアルタイヤを装着したトライアルマシン限定。
競技内容	相互採点方式のMFJルール(2026年)。セクション内のタイム規制は行わない。クラス分けはなく「かわうち方式」を採用。バックOK、足つきバックはNG、ループはNG。
参加料	12,000円(税込・心苦しいけど、諸般の事情で、ちょっと値上げしました。お昼はこちらで用意します)
保険	参加者は、MFJのスポーツ安全保険に加入となります。

1. 競技

- 競技は2026年MFJルールを使い、相互採点方式で行われます。セクション内でのタイム規制はありません。
- セクション間の移動は2~4名のグループでおこなってください。組み合わせは自由とします。個人で参加される方は事務局で組み合わせを行います。安全の確保のために、おひとりでの走行はご遠慮ください。
- コースは1日で最大50kmほどを設定しています。半分を走ったところでパドックに戻り燃料補給が可能ですが、転倒で無駄にガソリンをこぼしたりしないよう、ご注意ください。
- 競技は20~25セクションで行います。セクションはやさしめ。コースは初心者大会レベルとしては少しむずかしめです。
- 競技はかわうち方式で行います。減点は0、1、2、3、4点。ゲートひとつ通過で1点の加点となります。失敗の5点は4点として計算します。ゲートマーカーは各セクションに2ヶ所ずつ設けます。ゲートの難度は一定ではありません。失敗(いわゆる減点5)の場合はゲート通過は無効となります。ただし、スタート時にお渡しするスコアカードには、減点数とゲート通過数をそのまま、いわゆる5点の場合、5点である旨とゲート通過数をご記入下さい。集計はこちらでルール通りに行います。
- コースは原則として交互通行や重複区間のないように設定してあります。だいたい半分を走ったところで、お昼ご飯と給油のためにパドックに立ち寄ります。朝のスタート後は、必ず第1セクションからトライしてください(午後のコースに向かわないでください)
- スタートは8時。グループごとに1分間隔でスタートします。14時をゴールとします(ただし天候などの状況に応じて、変更の可能性があります)。持ち時間は6時間。時間をすぎてゴールした場合は、5分に1点の減点を課し(4分59秒までは減点なし)、30分超過で失格とします。持ち時間が変更される場合は、当日・前日の公式通知でお知らせします。

2. 参加資格

- 本大会はMFJ承認競技会として開催されます。参加者は何らかのMFJ会員資格を有し、MFJのスポーツ安全保険に加入している必要があります。MFJライセンスは競技開催日ではなく、申込時点で所持している必要があります。MFJライセンスの取得は、<https://www.mfj.or.jp/> 内【ライセンス取得(新規・更新)】にておこなってください。すぐにデジタルライセンスの発行が可能になりますので、参加申込前までにライセンスを取得ください。MFJの競技役員・ピットクルーAなどのライセンスをお持ちの場合は、エンジョイライセンスが別途必要です。スポーツ安全保険への加入を必須とする、大会の開催責任上の制度ですので、ご理解ください。MFJライセンス会員以外の大会参加、コース・セクション走行はできません。



3. 参加受理と拒否及び参加料

- <https://forms.gle/e4tn8kV6vswkbA6k7>にて参加申し込み書類を完成させてください。
- 参加料は自然山通信銀行口座(PayPay銀行：本店営業部(001)・普通4369249/口座名義：ユ)シゼンヤマツウシン)にお振り込みください。参加料と申し込み書の両方が届き、MFJライセンスの所持を、こちらでMFJに確認をとった時点で受け付けとなります。指定口座へのお振り込み以外の送金は事務能力の問題上、受け付けられません。現金書留は受け取り拒否させていただきます。
- 参加を受理された方には、ゼッケン番号を割り振り自然山通信サイト告知ページにて(<https://www.shizenyama.com/events/12382/>)発表させていただきます。複数でのご参加の場合、参加費をまとめてお振り込みいただいてもかまいませんが、入金と参加者の関連がはっきりわかる状態でご入金下さい。ご入金と参加者の関連が特定できない場合、振込されたご入金が宙に浮いて、申込が受理できない場合があります。
- 参加を受理されなかった場合には、その旨の通知と、いったん納入された参加料から、返送事務手数料を差し引いた残額を返送いたしますのでご了承ください。返金作業は大会終了後になる可能性もありますので、ご了承ください。
- いったん納入された参加料は、dの場合を除き、理由の如何を問わず返金致しませんのでご同意のうえ申込んでください。



4. 参加者の組み合わせ

参加者は原則として2人~4人1組で申込んで下さい。個人で申し込んだ場合は、大会事務局にて大会当日に組み合わせを行わないのでその指示に従ってください。5人以上は進行上、2組に分かれていただくことがあります。朝も午後の部も、グループが揃った状態でスタートしてください。ゴールも原則として全員一緒でお願いします(見捨ててこないでください)。

5. 保険加入

- a. 受保者は、MFJによるスポーツ安全保険（保険）に加入しています。これを不足と思われる方は、自己の責任において他の傷害保険にもご加入ください。
- b. 万が一に備え、マイナンバーカード（健康保険証）、おくすり手帳、をお持ちください。

6. ゼッケン

事務手続き上、ゼッケン番号を割り振らせていただきます。参加者同士の交流と地元の皆さんへの周知の意味も込め、ゼッケン番号とお名前をマシンに明示しておいてください。明示のない場合は、当日ガムテープにお名前を書いて貼っていただきます。

7. 受付

出場者は、前日午後1時～午後4時、もしくは当日朝6時半からの指定時間内に受付を行い、運転免許証、自賠責保険証、車両、ゼッケン、組み合わせの確認をします。車両持参をお願いします。お一人で申し込まれたなど、当日組み合わせをする方はできるだけ前日においで下さい。よんどころなき事情でライダーが参加不可能となり、替わりのライダーが出場する場合は、開催3日前までにご連絡いただき、新たに申込必要事項を申告した上で、変更手数料3,000円をお振り込みください。参加者同士、アパート住民の安眠のため、エンジン始動は午前7時以降をお願いします。

8. ライダーズミーティング

大会当日の朝、スタート前に開会式の中で行ないます。注意事項の説明や質問を受けますので必ず出席してください。

9. 主催者の責任について

大会期間中、出場者自身もしくは関連する物がこうむった全ての損害（死亡・負傷・盗難・事故・火災・天災等々）に対し、その損害が何であれ、主催者は一切の責任を持たないものとします。事故や損害の発生が、一時車両保管等本大会が管理する場面であっても、主催者や大会役員、協力者等及び他の出場者に対し、責任追及や、請求訴訟をしない義務があり、これは本人（当事者）以外の家族やそれに属する代理人からであっても同様です。また参加者は、大会主催者の決定を最終的なものとして受け入れる義務があります。

10. 大会の中止に関する規定

大会の進行や存続について重大な支障をきたす事案が発生した場合、全員の走行停止、もしくは大会の中止を行なう場合があります。

11. 抗議について

いかなる抗議も、全て書面によるものとし、抗議を行なう出場者自身の署名と抗議内容に関するあらゆる詳細事項を記述し、抗議保証金として1万円を添えて、大会事務局に提出してください。審査会により審査され、実情を十分調査した上で裁決を下します。抗議内容が正当とみなされた場合には、抗議保証金は全額返還されますが、抗議が受け入れられなかった場合には、保証金は返還されません。いかなる抗議も、大会開催期間外では受け付けません。

12. サポートライダー及び見学者

全てのサポート車両等は、許可を受けた場合に限りコースの走行が可能です。全てのサポート車両、ライダー及び見学者のコースの逆走は出来ませんので厳守してください。万一の事故の際に共済見舞金制度を利用するため、オートバイでのサポート・見学ともにスポーツ安全保険に加入されたMFJ会員に限ります（見学者に対する適切な保険制度を利用する手段がないため、便宜上、MFJスポーツ安全保険を適用させていただきます）。徒歩、四輪車、スクーター等での一般道を利用している見学はこの限りではありません。トライアル道（シングルトラック）への進入はご遠慮ください。

13. 参加者の肖像権

本大会を撮影や録音等の対象にすることは、主催者の権限であり、参加者個人の肖像権は主催者に属します。

14. 装備

- a. 安全性を最優先して、走行中は、ヘルメット、ブーツ、グローブ、長袖長ズボンの服装を着用して下さい。マグネットキルスイッチの使用を強く推奨します。
- b. ヘルメット、車両とも、MFJ公認である必要はありませんが、ヘルメットは2輪乗車用ヘルメット、車両はトライアルタイヤを履いたトライアルマシン限定とさせていただきます。コースが住民の庭先を走るケースなどが多く、大地保護を最優先としたい旨、ご理解下さい。アクションカメラなどの装着は安全を確保した上で、ご自由にどうぞ。
- c. 安全確保のため、予備燃料は持って走らないでください。通常の市販トライアルマシンがガス欠にならずに午前中または午後のコースを走りきれるよう設定します。山火事防止を含め、転倒の際のガソリン漏れにはご注意ください、燃料浪費にはご注意ください。万一ガス欠した場合は、ガソリンをお届けします。
- d. お昼ご飯は主催者で用意します。おおむね11時以降にお弁当を配布できるよう準備を整えますが、ゴールしてから食事をとっていただいてもかまいません。

15. 補足事項

大会前日はパドックでの車中泊が可能ですが、当地は標高600あり、なかなか涼しいのでご注意ください。洋式のレンタルトイレを用意しておきます。食糧、お酒は近所のお店で調達できます。ご希望のものがなかったり、町のスーパーよりは高いかもしれないけど、村でのお買い物もお楽しみくだされば幸いです。会場最寄りには鈴木商店（AM7～PM7）があります。魚屋さんなので刺身を切ってもらえます。たいへんうまい！ お菓子やお肉もあります。クルマで20分走った村内にはファミリーマートがありAM6～PM10で営業しています。最寄りの「町」は小野町（30分）、常葉町（30分強）、船引町（40分）などがあります。船引まで行くと、ツタヤもガストもすき家もケンタッキーフライドチキンもあります。